

## 三保のあの頃 よもやま話(8) 御穂神社のお祭り

昭和30年代までは今ほど娯楽も多くなく、春と秋に行われる御穂神社のお祭りは楽しみの一つで待ち遠しかった。小学校校門前にある勉強堂文具店から、道者道(どうしゃみち:塚間一の鳥居から御穂神社までの道を言い、神社へ詣でる人達が通った道)入口のひさご商店前まで露天屋台が建ち並び、タンキリ飴や落花糖にニッキ棒やポン菓子などを売る露天商が忙しく準備をしていて、学校帰りはそれらを眺めながら帰宅したものだ。

2月15日の祭礼は筒粥祭(つつかゆまつり)といって、その年の農作物(35種)や漁業(26種)経済(25種)の出来具合を占う重要な祀り事が行われる。祭り前夜に神官と氏子代表は羽衣の松まで出向き、海岸に神座を設け神迎えの神事を執行。

神米と竹筒を持った氏子が海に入り海水でお清めをし、そして降臨した常世神を神社へお連れする。

拝殿前に設えた大釜で粥を炊き、その中に清めた竹筒を入れ、頃合いをみて取り出す。その筒への粥の入り具合でその年の吉凶を占うのである。

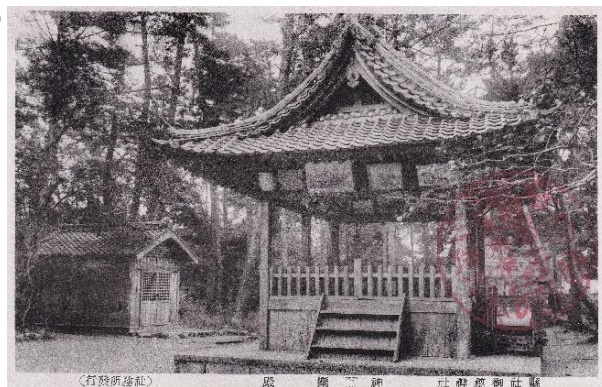


この神事の起源だが神社によると創建以来行われているとの事で、特に鎌倉時代には幕府の政治の吉凶や公卿などの運勢に関する占いが盛んに行われていたと伝わっているそうだ。

ただ占う項目は時代に合わせて変化していき、特に漁業では昔は国内だけではなく「ジャワ沖」や「西インド洋」から遠く「大西洋」まで占っており、マグロ漁が盛んだった当時の光景が思い起こされる。

社殿にも漁業関係者から奉納された船絵馬が掲げられ、厚く崇敬されていたことが窺える。また参拝者も多く、江戸時代には清見寺町から船で詣でたとの記録もあり、さぞかし賑やかな祭礼だった事だろう。

近年は何処も同じでお祭り自体が淋しくなりましたが、三保の氏神様は笑みを浮かべ、昔と同じように参拝者を厚く見守ってくれている。

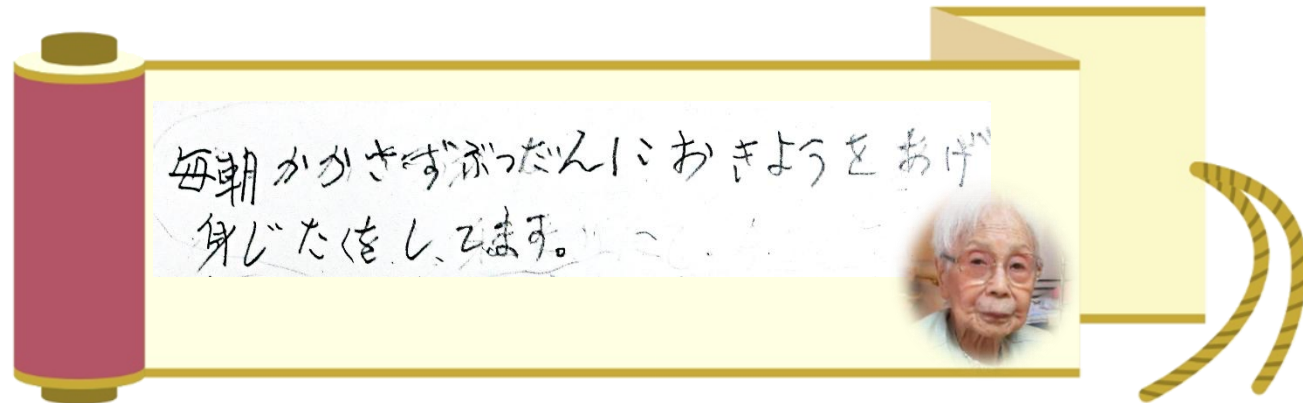


北村昭夫(三保在住 富士山世界遺産ガイド)

## 小規模多機能ホームご利用

窪田美代子様(100歳)のルーティン

「毎朝かかさず ぶつだんにおきょうをあげ 身じたくをしています。」



# そな〜れ通信

## 寒中お見舞い申し上げます

「梅一輪の暖かさかな」の句が思い浮かぶ今日この頃、皆様方も穏やかな新春をお迎えのことと存じます。本年も皆様にとって良い一年でありますようにお祈り申し上げます。

「心が通い合いぬくもりのある介護がしたい」と2001年に我が家で小さな集いが始まってから24年を迎えました。目の前の方の笑顔が見たいと願い、共に考え悩み支え合って...試されるように次々と難題が生まれましたが、出会ってきたご利用者様初めご家族様や地域の方々に育てて頂き、スタッフと共に乗り越えて参りました。

その間に介護保険制度も大きく変貌を続け、現在はAIやITを導入し効率化重視が求められています。人材不足解消の為、やむを得ない事ではありますが、時代の展開の速さに追いつくのに精一杯。考えたり悩んだりする時間も排除され、いつも急かされているような毎日...ご利用者様やスタッフの心が置いてきぼりになっているような気がします。

一番大切なことは、介護は心を持っている人間が行うもの。心が通い合わなくては満足感はありません。そしてご利用者様に納得して頂くためには、どうしたら良いか悩み、知恵を出し合い、信頼関係を深めていく必要があります。答えはAIのように直ぐには出ないし、答えは一つではありません。「果たして、自分自身介護をこなす作業になってはいないか?」自問自答し、初心の「心通い合う介護」を目指し続けたいと思います。(代表 望月)

## 「オレンジ・ランプ」上映会

5人に1人が認知症と言われている日本。

認知症は誰でもかかる可能性のある身近な病気です。

昨年の暮れにも、三保地域で行方不明者の広報が流れました。

身につまされる思いがしました。決して他人ごとではありません。

「認知症になっても平気!!」

- ・帰り道が分からなくても顔見知りの近所の方が教えてくれる。
- ・ゴミ出しができなくても近所の方が優しく教えてくれる。
- ・施設に入らなくても、地域に見守られながら自宅での生活を続けることができる。

そんな三保地域を目指して活動しています

この活動を広めていくには、認知症の事をもっと地域の皆様方に知ってほしいと思い、若年性認知症と診断されながらも前向きに活動している実話に基づく希望と再生の物語「オレンジ・ランプ」の上映会を、下記の通り開催します。

ぜひ、お知り合いやご近所の方々お誘い合わせの上、ご参加頂けたら幸いに存じます。

日時 3/16(日) 14時~16時

会場 静岡市立清水第五中学校体育館

※お申込み方法など詳細は別紙広告をご参照下さい

令和7年1月号 第99号

★デイサービスそな〜れ

〒424-0901

静岡市清水区三保 1800-1

TEL 054-335-0400

★小規模多機能ホームそな〜れ

★グループホームそな〜れ

★居宅支援事業所そな〜れ

〒424-0901

静岡市清水区三保 1598-14

TEL 054-335-0376

FAX 054-335-0506

Email npo.sona-re@za.tnc.ne.jp

URL <https://sona-re.net>

Instagram @sona\_re





# ほっとアルバム

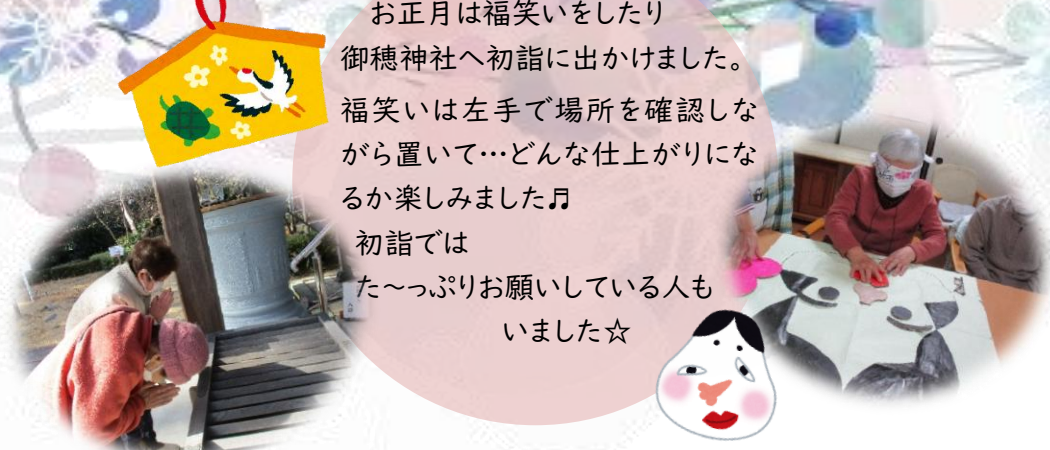
## 「忘年会」 小規模多機能

忘年会☆  
生地から手作りのピザと  
ジュースで  
カンパ〜イ!!  
皆さん1年元気に過ごせて  
良かったです☆☆



## 「福笑い・初詣」 デイサービス

お正月は福笑いをしたり  
御穂神社へ初詣に出かけました。  
福笑いは左手で場所を確認しな  
がら置いて…どんな仕上がりにな  
るか楽しみました♪  
初詣では  
た〜っぷりお願いしている人も  
いました☆



## 「年末のおやつ時」 グループホーム

そな〜れでついたお餅を  
入れたお汁粉をいただきました。  
「あったかい」  
「おもち美味しい」  
と喜ばれていました☆



## いこっか食堂

12/20は  
「オムライスとチキン」  
ボリューム満点!  
1/7は  
「麻婆豆腐丼」  
サツマイモとみかん  
のご寄付をいただきました。



## 「みほしるべ見学」 小規模多機能

「みほしるべ」へドライブに  
行ってきました。  
残念ながら雲に隠れて富士山を  
見ることはできませんでしたが、  
館内の色々な展示物を見て  
気分転換の時間になりました♪



## 三保一小 戦争体験授業

戦争を体験された  
ご利用者さんに戦争体験を  
お話して頂きました。  
貴重な機会に子供達は真剣な  
表情で聞き入り、たくさんの  
質問をしてくれました。



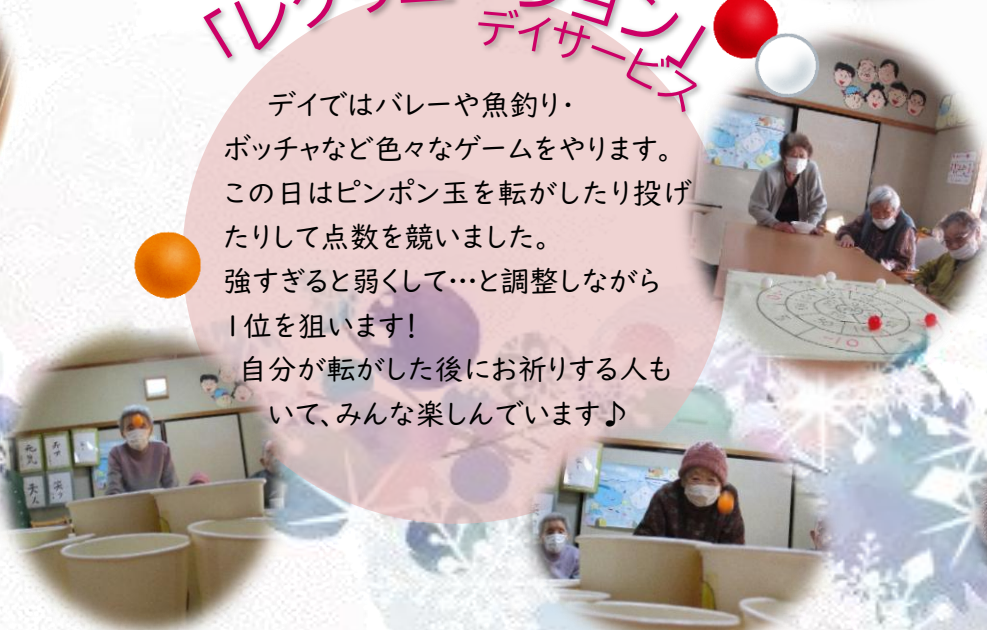
## 「冬はやっぱり…」 グループホーム

12月の昼食レクは  
あったか〜いおでん!  
玉子に大根…  
リクエストを聞いて  
具たくさんになりました♪



## 「レクリエーション」 デイサービス

デイではバレーや魚釣り・  
ポッチャなど色々なゲームをやります。  
この日はピンポン玉を転がしたり投げ  
たりして点数を競いました。  
強すぎると弱くして…と調整しながら  
1位を狙います!  
自分が転がした後にお祈りする人も  
いて、みんな楽しんでいます♪



## 「サンタさん大活躍!」 グループホーム

クリスマスソングにのって  
サンタさんが登場♪  
かわいいサンタとトナカイが  
みなさんに笑顔とお菓子を  
プレゼント☆

